

事業番号	09 04 04	事業改善シート (30年度実施事業分)	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	野菜振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課	
		実施期間	S41 ~	E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	労働生産性					
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> 本県は、露地葉野菜が主体の全国有数の野菜産地であるが、近年の異常気象により作柄が不安定となる懸念がある。今後とも国民に安定した供給をする責任産地として重要性が増している。 中山間地域を中心に、風土や文化に育まれた伝統野菜が伝承されており、他にはないものを求める実需者からのニーズが高まっている。 	30年度決算額	525,612 千円
		職員数	0.95 人
目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> 葉野菜を中心とした主要な野菜は、国の需給見通しなど需要に応じた計画的な生産出荷の推進と、価格下落時の出荷調整や価格差補てん金などセーフティネットを備えることにより、生産者の経営安定と消費者への安定供給を図る。 「信州の伝統野菜」は、種の継承と産地育成を推進し、中山間地域等の振興を図る。 <p>(主な実施内容:信州伝統野菜認定委員会等の開催、指定野菜等の価格差補てん金の交付のために必要な資金造成及び交付など)</p>		

事業	区分(単位:千円)	29年度	30年度	令和元年度	指標及びその達成状況						
					No	成果指標	29年度	30年度			
								目標値	成果	達成状況	
コスト	前年度繰越										
	当初予算	338,680	529,242	276,224							
	補正予算	-1,005	-3,550								
	合計(A)	337,675	525,692	276,224							
	Aの財源	一般財源	312,362	500,379	246,189						
		県債									
		国庫支出金			4,750						
		その他	25,313	25,313	25,285						
	決算額(B)	337,523	525,612								
	概算人件費	職員数(人)	0.90	0.95	1.95						
概算人件費(C)		7,292	7,807	16,025							
概算事業費(B(A)+C)	344,815	533,419	292,249								
備考					成果指標設定理由	①野菜経営の下支えに必要な最低条件を確保する目標として設定 ②生産者の経営安定と消費者への安定供給を確保する目標等として設定					

目標に対する成果の状況	①各種資金について、必要造成額と既造成額の差額について目標どおり資金造成され、野菜の価格低下の補てんに必要な資金の交付ができたことにより、農業者の経営安定につながった。 ②主要品目であるレタス、はくさい、キャベツについて、契約出荷による生産者の経営安定と消費者への安定供給が図られた。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施	課題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> 近年の天候不順による作柄不安定の影響から、野菜の価格変動がより予測しにくいものとなっている。 「信州の伝統野菜」については実需者ニーズに対応できる産地育成が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> 国による価格安定制度は野菜生産出荷安定法に基づく農業者の経営安定対策の根幹であり、今後も現行通り継続していきたい。 「信州の伝統野菜」の種の継承、産地育成への取組強化を図る。 	

3 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	プロジェクト No	細事業名	30年度 実施内容(実績)	職員数 (人)	平成30年度		令和元年度
					(当初)	(決算)	(当初)
1		信州伝統野菜認定・支援事業	伝統野菜の継承と地域振興を図るため、信州伝統野菜認定委員会の開催、産地交換会を開催した。	0.20	646	567	0
2		指定野菜価格安定資金造成円滑化事業	指定野菜(9品目)の市場価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金を造成した。	0.15	472,913	472,662	221,351
3		契約指定野菜安定供給資金造成円滑化事業	指定野菜(9品目)の契約取引において、作柄変動、価格低落により生産者が負うリスクを軽減するため、補てん金を交付するために必要な資金を造成した。	0.15	5,566	5,543	3,155
4		特定野菜価格安定資金造成事業	特定野菜(5品目)の市場価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金を造成した。	0.15	3,767	490	0
5		野菜生産安定資金造成事業	国制度によらない県産野菜品目、出荷期間、出荷市場での価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金を造成した。	0.15	44,900	44,900	44,900
6		重要野菜出荷調整資金造成事業	県産野菜(はくさい、レタス、セルリー)の価格暴落時における価格維持を図るため、出荷調整に対する経費を助成する資金を造成した。	0.15	1,450	1,450	1,450
		信州伝統野菜継承・産地育成事業	-	-	-	-	5,368
合計				0.95	529,242	525,612	276,224

